埼玉県北東部産業界

遠山鉄工所　久喜市

遠山秀一社長

若手が成長する環境づくりに注力

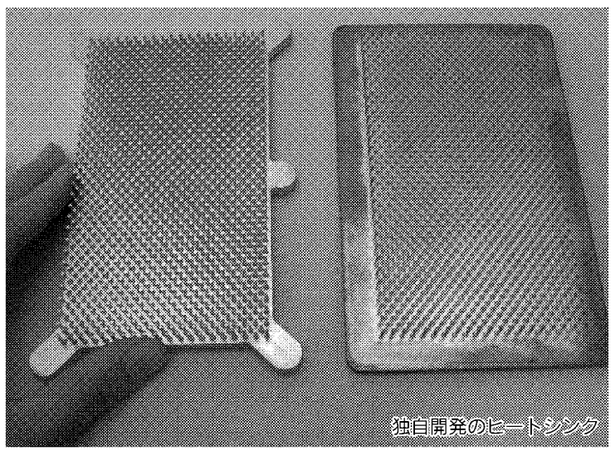
遠山鉄工所（久喜市、遠山秀一社長、0480・85・2111）はステンレス鋼管や塗覆装鋼管、ダクタイル鋳鉄異形管、ポンプ用特殊鋳鉄管などを生産する。

久喜に在住している。「社員を自分の家族のように思って接している。自信を持って仕事ができるよう国家試験を受けてもらうなどさまざまな機会を与えている」（遠山社長）。結果離職率が低く、若手が着実に育っている。

遠山社長は久喜市について「交通の利便性が高く、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）が完成すれば経済効果も大きい。工業団地内には苦楽を共にした仲間もおり仕事がしやすい環境」と指摘、今後の発展に期待する。

技能伝承のため人材育成が欠かせず、毎年平均4―5人採用。社員のほとんどが地元

テックスジノ　杉戸町


独自開発のヒートシンク

冷却効率の高いヒートシンク開発

テックスジノ（杉戸町、谷内龍馬社長、048・34・152）は真鍮、銅、アルミ、アルミ青銅の精密熱間鍛造や機械加工部品製造事業を展開する。

杉戸町地区に生産拠点を3カ所設けており、材料切断から鍛造まで設備をそろえている。月間生産能力は約100㌧。

最近ではこれまで培った精密鍛造技術を生かして放熱効率の良いピンフィン型のヒートシンクを開発した。ピンフィンが千鳥格子のように並んでいるのが特徴で、冷却水が通過すると渦流が発生するため一般的な直列タイプに比べて冷却効果が高い。

用途に応じて銅、銅合金、アルミ材に対応できる。谷内社長は「電気自動車（EV）やハイブリッド車（HV）向けに提案する」としている。

池上金型工業　加須市

大利根事業所（加須市）内の金型製造設備

国内は医療・食品分野で勝負　技術力で差別化を

池上金型工業（加須市、池上正信社長、0480・44・8686）はプラスチック成形用金型の専門メーカー。家電、自動車、医療、食品など多方面に展開し、プラスチック金型業界大手としての地位を築き上げてきた。

近年力を入れているのは医療、食品の領域。池上社長は「国内に量産が残る製品にターゲットを絞りつつある」と話す。その一環で重視するのが、新材質や複雑形状などへ対応するための研究開発。「技術力で他社と差別化する」（池上社長）方針だ。

一方、従来の主力である家電、自動車分野ではユーザーの海外シフトが進んでいる。このため、2011年には中国江蘇省蘇州市の新工場で生産を開始。同国で、日系企業などによる旺盛な需要に対応している。

五大工業　久喜市

専門家による現場改善セミナー

人材総合サービスで地元に貢献

五大工業（久喜市、松浦広展社長、0480・21・3811）は久喜、加須市などを中心に、県内で地域密着型の人材サービス事業を展開する。製造業を中心とした人材派遣事業を柱に、必要な技術や能力を身につけるための職業訓練など就業支援事業にも力を入れている。県内取引先実績は約3000社にのぼる。松浦社長は「将来的に直接雇用につながるよう、人作りを重視している」と強調する。

現在、企業が持つ情報やノウハウを広く発信する場を提供するためにセミナー事業を強化している。工業界、経済団体などと連携し、これまでに省エネ、熱中症などをテーマにしたセミナーをプロデュースしており、今後も開催回数を増やしていく。

〝人材総合サービス〟をキーワードに地元の活性化に貢献していく考えだ。

松田製作所　久喜市

鈴木康三社長

開発担当者の採用積極化で市場開拓

松田製作所（久喜市、鈴木康三社長、0480・22・2211）は射出成形機メーカーで、産業用ゴムや熱硬化性樹脂などの素材に対応する機械製造ノウハウを持つ。

動車メーカーの海外生産拡大に伴い、中国・東南アジア向けの輸出が拡大。結果、2012年3月期時点での海外売上高比率が前期の5割弱から6割に拡大した。

海外事業を進める一方、国内では新製品、新技術開発力を強化するため、10年前から研究開発担当者の採用を積極的に続けている。現在、全社員の約2割が開発担当者だ。同社の強みに着目した異業種メーカーと装置を共同開発する案件も増えている。鈴木社長は国内市場戦略について「他社がまねできない、ニッチな市場を開拓していく」としている。

田島軽金属　羽生市

自動車向け検査治具素材

アルミ鋳物製検査治具　自動車分野などへ提案

田島軽金属（羽生市、田島正明社長、048・563・5221）が手がけるのは、半導体・液晶製造装置、医療機器、原動機など向けのアルミ鋳物製品。製品重量2・5㌧近くの大型受注に対応できる技術・設備を強みとしている。

現在力を入れているのは、自動車分野などで精度測定に用いられる検査治具。独自のアルミ鋳物製治具を自動車メーカーなどへ提案している。樹脂などで作る治具と比べ「アルミ鋳物なら100％リサイクルできる」と田島社長は強調する。

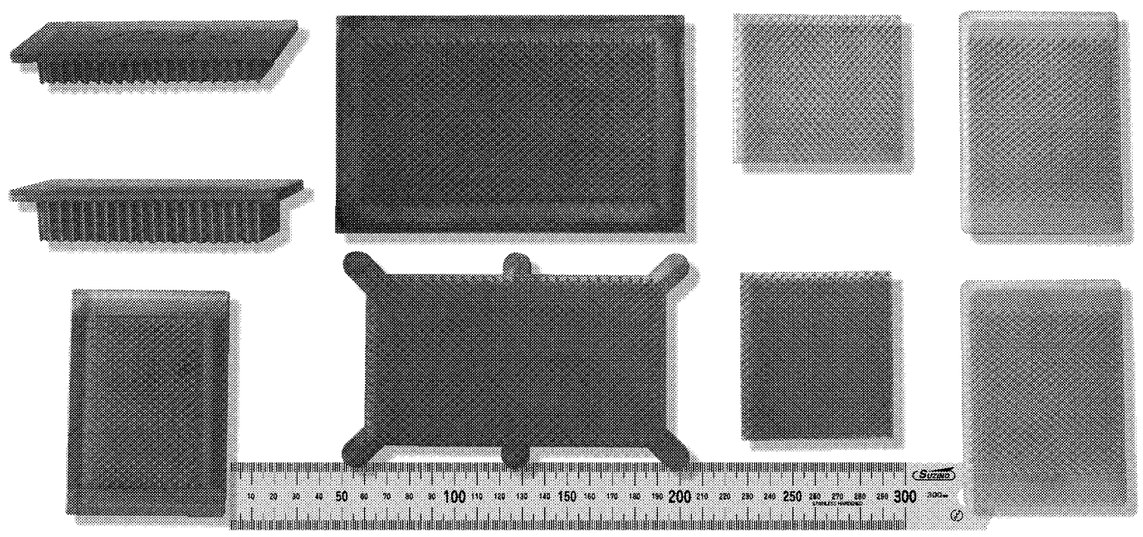
1994年に、工場拡張スペースなどを求めて川口市から羽生市へ移転した。今後は地域貢献活動を強化する方針。「アルミ缶を溶かしてキャラクターの形を作るなど、子供向けのモノづくり教室も開いてみたい」（田島社長）としている。

巧

ピンフィンヒートシンク　銅・銅合金・アルミ

製造原価 確立のため

耐久テストに御協力していただける
会社、メーカー様の御連絡をお待ちしております。



SUZINO
URL http://www2.ocn.ne.jp/~t-suzino
E-mail t-suzino@sage.ocn.ne.jp
テックスジノ株式会社　〒345-0025 埼玉県北葛飾郡杉戸町清地6-26-22
TEL 0480-34-1521　FAX 0480-34-1522

小ロットでも
お見積り致します
御連絡下さい。

埼玉県北東部地域 優良企業